

全国6214人 沖縄1414人

感染急拡大 医療逼迫の恐れ

ら12倍近くに拡大しました。

7日正午時点の沖縄県の集計では、国基準の病床使用率が28・9%、重症者用の病床使用率は23・3%。3週間後に必要な病床数は3万7725床と予測しており、医療体制が急速に逼迫しつつあります。

都によると、新規感染者の直近1週間平均は338・6人で、前週の6倍を超過しました。

大阪府は676人の感染を確認。沖縄県とともにまん延防止等重点措置の適用が決まった広島県は429人で過去最多。山口県は180人で、これとは別に米軍岩国基地（岩国市）で91人の陽性が判明しました。全国の重症者は前日比27人増の91人、死者は一人確認されました。

厚生労働省の集計によると、国内で確認されたオミクロン株感染者は6日午後9時時点で累計1601人。うち直近の海外渡航歴がない、感染経路が不明な人は6153人に上ります。

国内では7日、新たに6214人の新型コロナウイルス感染が確認されました。新規感染者が6000人を超えたのは昨年9月15日以来。沖縄県では初めて1000人を上回る1414人の感染が判明、前日（981人）に続き過去最多を更新しました。東京都は922人で、前週金曜日（78人）かの昨年12月31日（78人）か